

社会資本総合整備計画 事後評価書 (案)

計画の名称	安全・安心で快適な公園づくり (防災・安全) II																											
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)					交付対象	神戸市																					
計画の目標	公園施設の長寿命化計画に基づき、園路広場や便所などの公園施設のバリアフリー化や耐震改修等を図る。それにより公園施設に係るトータルコストの軽減を図るとともに、誰もが安全で安心して利用できる快適な公園の実現を目指す。 ※上位計画における位置づけ：「神戸市みどりの基本計画」第7章. 施策の展開 2. まちのゾーン 方針2-②公園の安全性の向上とバリアフリー化																											
計画の成果目標 (定量的指標)	・公園のバリアフリー化率を園路広場50%、便所43% (H27当初) から園路広場60%、便所45% (H31末) にする。																											
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H27当初)</th> <th>中間目標値 (H29末)</th> <th>最終目標値 (H31末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① (都市公園のバリアフリー化適合率 (園路広場)) = (バリアフリー基準に適合している公園数) / (神戸市内の公園数) ※バリアフリー基準適合除外公園を除く</td> <td>50%</td> <td>57%</td> <td>60%</td> <td rowspan="2">・神戸市強靱化計画・安全都市づくり推進計画に基づき実施される要素事業：A1</td> </tr> <tr> <td>② (都市公園のバリアフリー化適合率 (便所)) = (バリアフリー基準に適合している便所のある公園数) / (神戸市内の便所のある公園数) ※バリアフリー基準適合除外公園を除く</td> <td>43%</td> <td>44%</td> <td>45%</td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)	① (都市公園のバリアフリー化適合率 (園路広場)) = (バリアフリー基準に適合している公園数) / (神戸市内の公園数) ※バリアフリー基準適合除外公園を除く	50%	57%	60%	・神戸市強靱化計画・安全都市づくり推進計画に基づき実施される要素事業：A1	② (都市公園のバリアフリー化適合率 (便所)) = (バリアフリー基準に適合している便所のある公園数) / (神戸市内の便所のある公園数) ※バリアフリー基準適合除外公園を除く	43%	44%	45%
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																								
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)																									
① (都市公園のバリアフリー化適合率 (園路広場)) = (バリアフリー基準に適合している公園数) / (神戸市内の公園数) ※バリアフリー基準適合除外公園を除く	50%	57%	60%	・神戸市強靱化計画・安全都市づくり推進計画に基づき実施される要素事業：A1																								
② (都市公園のバリアフリー化適合率 (便所)) = (バリアフリー基準に適合している便所のある公園数) / (神戸市内の便所のある公園数) ※バリアフリー基準適合除外公園を除く	43%	44%	45%																									
全体事業費	合計 (A+B+C)	2031百万円	A	1,941百万円	B	-	C	90百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	4.4%																		
事後評価																												
○事後評価の実施体制、実施時期																												
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期																						
令和2年度 神戸市建設事業外部評価委員会						2020/ / 公表の方法 神戸市ホームページに記載																						
1. 交付対象事業の進捗状況																												
交付対象事業																												
A1 基幹事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考													
									H27	H28	H29	H30	H31															
A-1	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	公園における園路広場のバリアフリー化等	神戸市						1,213														
A-2	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の改築・更新	神戸市						722														
A-3	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	公園施設長寿命化計画策定調査	公園施設の長寿命化計画策定調査	神戸市						6														
									小計					1,941														
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
										H27	H28	H29	H30	H31														
									小計																			
C 効果促進事業 (該当なし)																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
										H27	H28	H29	H30	H31														
C-1	施設整備	一般	神戸市	直接	神戸市		小規模公園の防災機能等向上施設整備	老朽化した施設等の改築・更新	神戸市						90													
									小計					90														
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																	
C-1	地域の意見を反映し、地域と連携した効果的な中心市街地の再生を推進する。																											

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・都市公園の園路及び広場・便所について、継続してバリアフリー化を図った結果、平成18年時点のバリアフリー化率20%弱から大きく向上し、対象公園の半数以上において誰もが安全安心に利用できる環境が整った。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①： 都市公園のバリアフリー化適合率（園路）	最終目標値	60%	目標値と実績値に差が出た要因	・目標を達成した。
		最終実績値	60%		
	指標②： 都市公園のバリアフリー化適合率（便所）	最終目標値	45%	目標値と実績値に差が出た要因	・目標を達成した。
		最終実績値	53%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・公園の便所のバリアフリー化に伴い多目的便房を設置することで親子連れでも利用しやすい公園として再整備できた。 ・公園施設のバリアフリー化とあわせて、給水ポイントとなる水飲み台や、日除けとなるあずまや等の整備により、近年頻発する異常高温への対策を取り入れた公園として再整備できた。 			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> ・今回の整備により、都市公園移動等円滑化基準に定める園路広場のバリアフリー化率60%及びトイレのバリアフリー化率45%の整備を達成した。 ・ただし、神戸市が定める「神戸市都市公園バリアフリー整備方針」における整備目標である、園路のバリアフリー化率68%については未達成のため、平成31年度までの整備計画期間終了後も、再度整備計画を策定し、継続的に公園施設のバリアフリー化の推進に取り組んでいく。 					

社会資本総合整備計画

神戸市建設事業外部評価委員会 第二回委員会

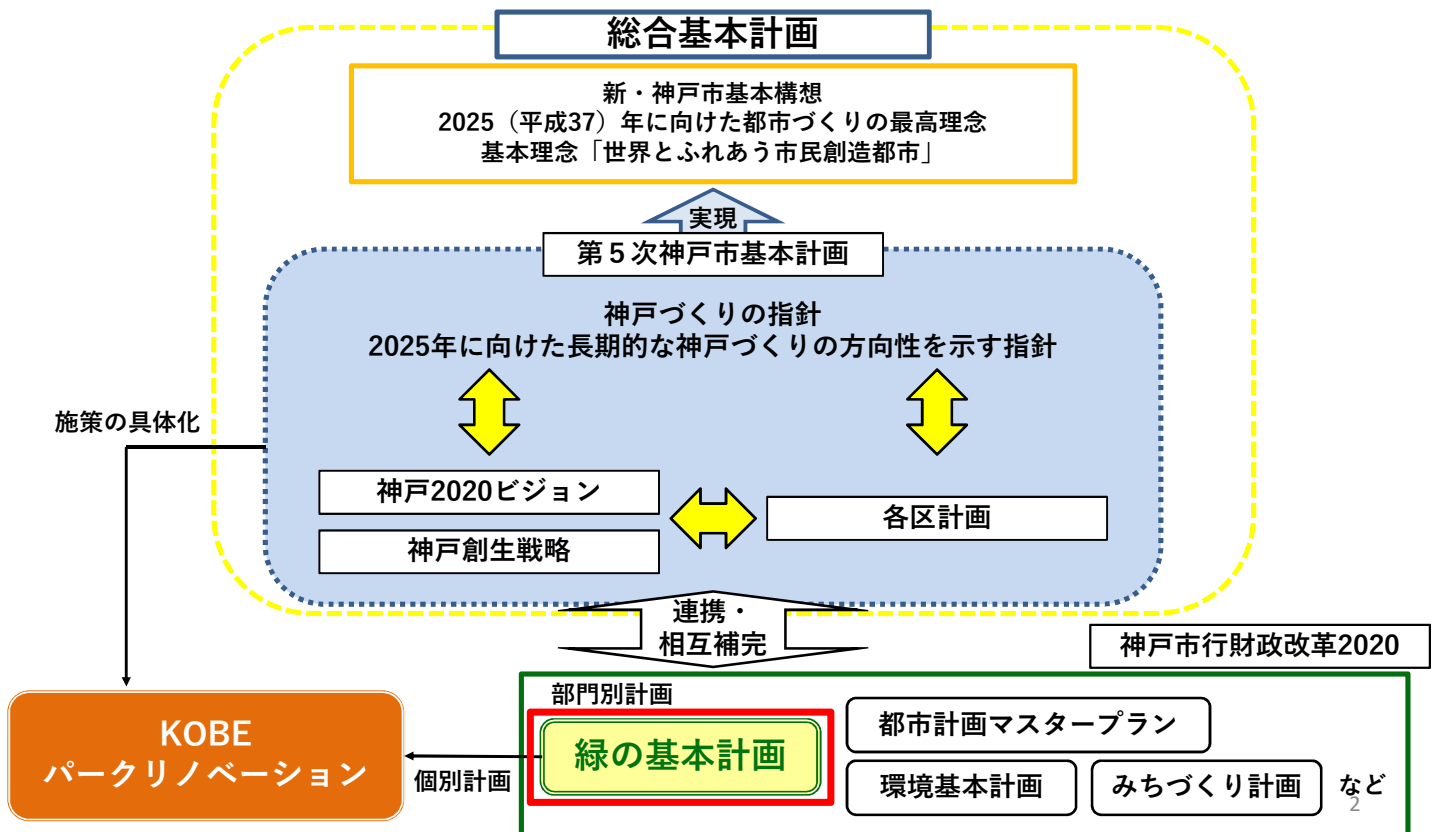
安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

担当：建設局公園部計画課

1

はじめに

緑の基本計画について



緑の基本計画の構成



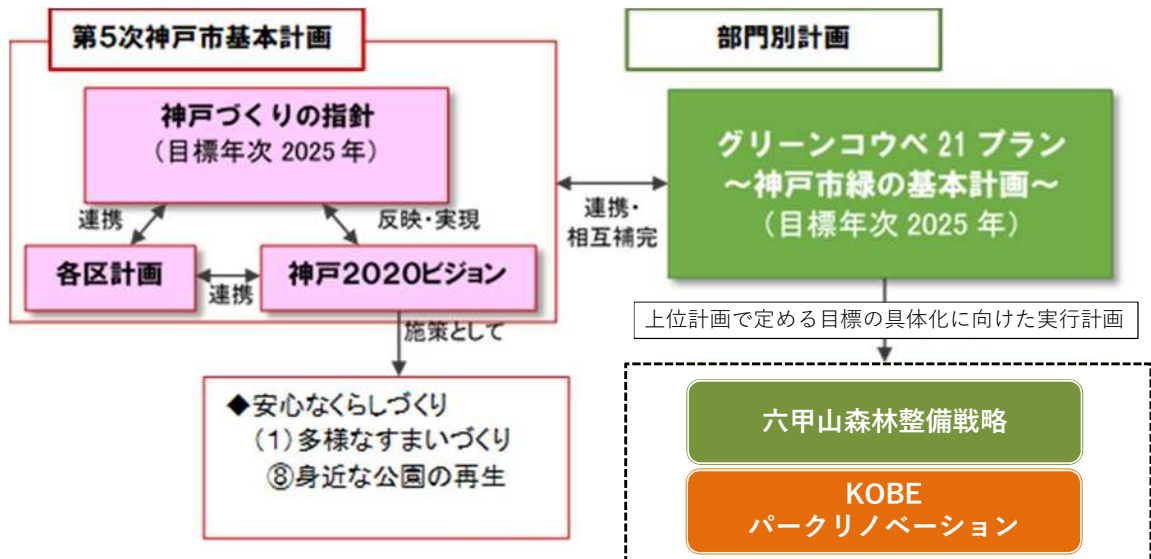
緑の基本計画の基本理念

○地域ごとの緑の特徴から神戸市を3つにゾーニングし、各ゾーンの特徴を生かした施策を展開

○3つのゾーンを有機的につなげることで、豊かな水と緑に包みこまれたまちをめざす。



みどり・まち・田園のゾーンを有機的につなぐ「水と緑のネットワーク」のイメージ



六甲山森林整備戦略

⇒ 森林整備の実施に向けた基本的な考え方

- ① 戦略的ゾーニングによる森林整備の推進
- ② 多様な主体との協働による森林の育成・活用

など

KOBEパークリノベーション

⇒ 施策を力強く推進するモデル事業

- ① にぎわいのある公園づくり
- ② ストックを活用した公園づくり
- ③ 市民が主役の公園づくり

など

施策の展開と具体的な取り組み

※ 内は本整備計画に対応する取組方針

みどりのゾーン

六甲山系や帝釈・丹生山系などの緑を保全・育成・活用し、市民のくらしや自然環境・美しい景観を守ります。

- 取り組み(1) 森林レクリエーション施設の充実
- 取り組み(2) みどりの聖域づくり
- 取り組み(3) 自然災害から人とまちを守る森づくり 等

まちのゾーン

魅力と活気あるまちづくりを進めるとともに、震災の教訓を活かした安全で快適なまちづくりを目指します。

- 取り組み(1) 時代のニーズに対応した公園施設等のリニューアルと適切な保全
- 取り組み(2) シンボルとなる公園の魅力向上
- 取り組み(3) 公園等の安全性の向上とバリアフリー化 等

田園のゾーン

農地・里山等における生物多様性に配慮した自然環境の保全・育成や、農村地域のコミュニティの活性化を図ります。

- 取り組み(1) 生物多様性シンボル拠点整備の推進
- 取り組み(2) 田園地域のコミュニティ拠点の整備促進 等

対応する整備計画

社会資本整備総合交付金

- | | |
|---|------------------------|
| 1 | 国家的関連事業の開催に対応した都市公園の整備 |
| 2 | 地域ニーズに即した都市公園ストックの再編 |
| 3 | 安全・安心や環境に配慮した公園整備等の推進 |

防災安全交付金

- | | |
|---|---|
| 4 | 「安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ」 |
| 5 | 「長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新（防災・安全）」 |
| 6 | 「防災・安全に資する公園整備の推進（防災・安全）」 |

1. 整備計画の内容

安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

○計画の名称

社会資本総合整備計画

「安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ」

○計画の期間

平成27年度～平成31年度（5年間）

○交付対象

神戸市

1. 整備計画の内容

安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

○計画の目標

公園施設の長寿命化計画に基づき、園路広場や便所などの公園施設のバリアフリー化や耐震改修等を図る。それにより公園施設に係るトータルコストの軽減を図るとともに、誰もが安心して利用できる快適な公園の実現を目指す。

○計画の成果目標（定量的指標）

①公園のバリアフリー化率

園路広場：50%（H27当初） → 60%（H31末）

便所：43%（H27当初） → 45%（H31末）

※【参考】「都市公園移動等円滑化基準(H18)」(国交省)におけるバリアフリー化の目標値
→園路60%・便所45%（～R2年度末）

7

2. 交付対象事業

○安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

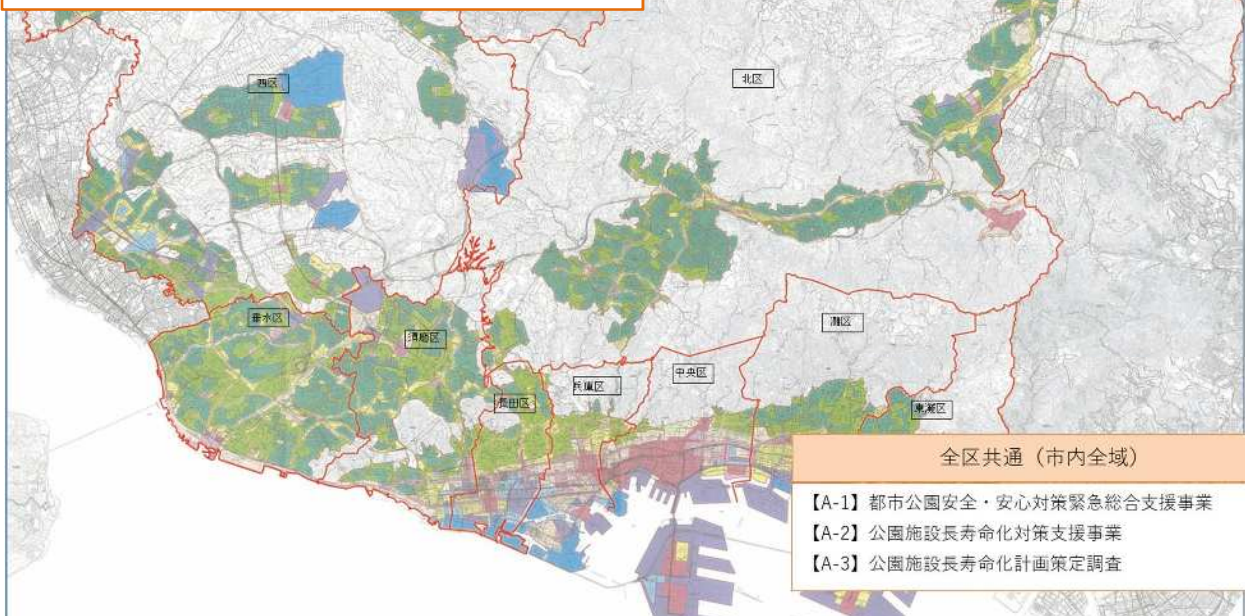
A 基幹事業

- A-1 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業
- A-2 公園施設長寿命化対策支援事業
- A-3 公園施設長寿命化計画策定調査

計画用途地域図

INTERNATIONAL PORT CITY, KOBE

凡例
— 区界線



全区共通（市内全域）

- 【A-1】都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業
- 【A-2】公園施設長寿命化対策支援事業
- 【A-3】公園施設長寿命化計画策定調査

8

3. 各事業の概要

安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

【A-1】都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業

事業者：神戸市

内容：公園における園路広場のバリアフリー化等

事業実施期間：平成27年度～平成31年度 全体事業費：858百万円

【A-2】公園施設長寿命化対策支援事業

事業者：神戸市

内容：公園施設の改築・更新

事業実施期間：平成27年度～平成28年度 全体事業費：587百万円

【A-3】公園施設長寿命化計画策定調査

事業者：神戸市

内容：公園施設の長寿命化計画策定調査

事業実施期間：平成27年度 全体事業費：11百万円

9

3. 各事業の概要

安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業とは

○事業概要

複数の都市公園における安全・安心対策のための施設整備を一括採択することにより緊急かつ重点的に支援する。

○事業の要件

- ① 地域防災計画又は地震防災緊急事業五箇年計画にある都市公園における施設整備
- ② 都市公園におけるバリアフリー化

10

3. 各事業の概要

安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

- 公園：東町公園等 144公園
- 整備箇所：神戸市内一円
- 工期：H27～H31
- 整備内容：園路段差解消・スロープ化
便所改築等

■整備状況：公園施設（園路広場や便所等）の利便性及び安全性の向上を目的にバリアフリー化を実施した。

整備前



整備後



明舞児童公園（入口）
・点字ブロック設置
・段差解消



西灘公園（便所改築）
・多目的便房整備
・段差解消

4. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

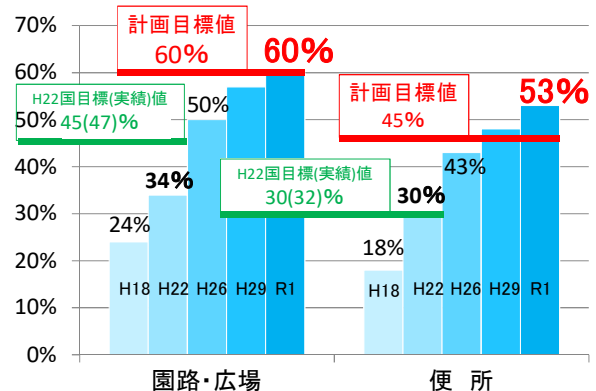
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

・都市公園の園路及び広場・便所について、継続してバリアフリー化を図った結果、平成18年時点のバリアフリー化率20%弱から大きく向上し、対象公園の半数以上において誰もが安全安心に利用できる環境が整った。

II 定量的指標の達成状況

- <公園のバリアフリーに関する目標値>
- ・都市公園移動等円滑化基準（国目標値）
⇒園路60%・便所45%（～R2年度末）
 - ・本整備計画目標値
⇒園路60%・便所45%（～R1年度末）

- <R1年度末までの整備実績>
- 園路広場60%・便所53%**
- ・整備計画の目標値は全て達成。
 - ・便所は全市的な公共施設の環境改善の一環として、H30から重点的に改修を実施したことから、目標値を上回った。



4. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況

- ・公園の便所のバリアフリー化に伴い多目的便房を設置することで親子連れでも利用しやすい公園として再整備できた。
- ・公園施設のバリアフリー化とあわせた、給水ポイントとなる水飲み台や、日除けとなるあずまや等の整備により、近年頻発する異常高温への対策を取り入れた公園として再整備できた。

海浜公園



住吉台北公園



13

5. 特記事項（今後の方針等）

安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅱ

- ・今回の整備により、当初整備計画の目標としていた、国の定める都市公園移動等円滑化基準に基づく園路広場のバリアフリー化率60%及びトイレのバリアフリー化率45%の整備を達成した。
- ・ただし、本整備計画策定後に神戸市が定めた「神戸市都市公園バリアフリー第3期整備方針（平成30年～）」では、園路のバリアフリー化率68%と定めており、これを達成すべく、平成31年度までの整備計画期間終了後も、再度整備計画を策定し、継続的に公園施設のバリアフリー化の推進に取り組んでいく。

14